

第7回新潟コンテスト結果

JARL新潟県支部コンテスト委員会

第7回新潟コンテストに多数参加いただき、誠にありがとうございました。

ログ提出数は昨年と比較すると13局の増となりました。しかし、これは県外局が増えたのに対し県内局が減った結果のため一概に喜べる結果ではありません。新潟県対全国ですので、開催県の参加が多くなるよう、県支部大会、クラブ代表者会議等で宣伝を繰り返していますが、まだまだ県内の参加数が少ないのが現状です。

7MHzは、近距離がスキップするなど変化の激しいコンディションでした。ハイバンドでは、14MHzが後半になり比較的開けましたが、21、28MHzは毎回のようにつらい状況でした。ローバンドは、昨年とは異なり空電ノイズが少ないコンディションでした。また、新潟市の政令指定都市を記念した8NONGTの運用がありパイルを浴びていました。この影響でしょうか、ローバンド／県外局のログ提出数は昨年に比べ45%も増えました。

当委員会のログ審査は、サマリーやログは少々の不備があっても受け付け、出来る限り失格を出さない、という考えで行なっています。これは、次回のコンテストで正確な書類を出していただければ良いという考えです。このような思いでやっていますので、ご理解をお願いします。

- 1 順位決定について、同一得点の場合は最終交信時間で決定しました。最終交信局のログを確認し、最終時間を決定しました。最終交信局だけでなく、それに関わる局の時間確認も行いました。
- 2 JARLと異なる形式のログが散見されますので、JARLと同形式で提出いただくようお願いします。サマリーシートの各項目の位置や、ログシート1枚に50局が記入できる様式は必須で、これらに準拠しないログは確認が大変やりにくく、またミスの原因になります。
- 3 移動局の場合は必ず、サマリー、ログとも移動局を示す“/”の記入をお願いします。
- 4 ログシートで相変わらずのミスがマルチを「1」と記入しているものです。マルチ欄には市郡区ナンバーを記入して下さい。
- 5 ログシートの記入方法で、電話と電信を分けずに時系列でお願いします。また、バンドごとにログシートを作成して下さい。
- 6 JN秋月(10月)にて結果を発表予定です。発表後1ヶ月間クレーム期間を設けます。その後、入賞局に賞状を発送する予定です。

来年も例年通り5月第3日曜、ローバンドは6月第2日曜に開催する予定です。多くの参加をお待ちしております。

最後になりましたが、参加証、賞状の写真を提供いただいた五泉市役所、阿賀野市役所に感謝します。

文責 JROBQD／本田 聡

ログ提出状況

区 分	県 内 局			県 外 局			計
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
1.9MHz	NC19	---	---	GC19	---	---	7
局数	2	---	---	5	---	---	
3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35	71
局数	5	10	4	31	13	8	
ローバンドマルチ	NCLM	---	NMLM	GCLM		GMLM	24
局数	5	---	2	13		4	
7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7	109
局数	7	19	3	33	35	12	
14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14	26
局数	3	2	1	13	2	5	
21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21	3
局数	1	0	1	0	1	0	
28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28	3
局数	3	0	0	0	0	0	
ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM	13
局数	3	2	2	3	0	3	
合計	29	33	13	99	51	31	256